

平成 29 年度 第 2 回 小倉記念病院治験審査委員会会議の記録の概要

開催日時	平成 29 年 5 月 22 日 (月) 17:15~18:00
開催場所	小倉記念病院 第 3-1 会議室
出席委員名	大淵 美帆子、宮崎 博章、安藤 献児、村田 建一郎、里田 佳代子、野田 耕作、徳丸 由香里、井芹 信彦、吉崎 邦子、服部 貴明
欠席委員名	原田 健司、入江 利行、中井 栄治
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>【新規治験の審議】</p> <p>議題 1. アストラゼネカ株式会社による日本人高カリウム血症患者を対象とした ZS (ジルコニウムナトリウム環状ケイ酸塩) の有効性及び安全性を検討する多施設共同、用量反応、第 II 相/第 III 相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 <p>審議結果：修正の上で承認</p> <p>【継続審議】</p> <p>議題 1. テルモ株式会社の依頼による小口径血管病変を対象とした薬剤溶出ステント TCD-10023(SV)の臨床試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当院で発生した有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 <p>審議結果：承認</p> <p>議題 2. アッヴィ合同会社における糖尿病性腎症患者を対象とした ABT-627 の第 III 相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当院で発生した有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <p>審議結果：承認</p> <p>議題 3. 日本メドトロニック株式会社の依頼による MDT-2114 ゴタロリムス溶出型 2.0 mm 径ステントの臨床評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当院で発生した有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 <p>審議結果：承認</p> <p>議題 4. アストラゼネカ株式会社の依頼による高トリグリセライド血症を有する心血管リスクの高い患者を対象とした長期アウトカム試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験期間が 1 年を超えるため、治験を継続して実施することの妥当性について審議した。 <p>審議結果：承認</p>

- 議題 5. 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社によるステント留置を伴う経皮的冠動脈インターベンション後の非弁膜症性心房細動患者を対象としたダビガトランエテキシラートの第Ⅲb 相試験
- ・ 治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- 議題 6. セント・ジュード・メディカル株式会社の依頼による SJM-201 システムの安全性と有効性に関する評価試験
- ・ 当院で発生した有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
 - ・ 治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- 議題 7. 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-1162 第Ⅲ相試験
慢性心不全に対するプラセボを対照とした多施設共同二重盲検無作為化並行群間比較試験
- ・ 治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- 議題 8. ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社の依頼による浅大腿動脈及び/又は近位膝窩動脈病変の治療における BSJ007E のランダム化比較試験
- ・ 当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
- 審議結果：承認
- 議題 9. サノフィ株式会社の依頼による急性冠症候群を発症した高コレステロール血症の患者を対象とした Alirocumab の第 3 相試験
- ・ 治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- 議題 10. サノフィ株式会社の依頼による高コレステロール血症患者を対象とした Alirocumab の第 3 相試験
- ・ 治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- 議題 11. 協和発酵キリン株式会社の依頼による RTA 402 の第Ⅱ相試験
- ・ 治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を

実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 12. バイエル薬品株式会社の依頼による冠動脈疾患又は末梢動脈疾患患者におけるリバーロキサバンによる主要心血管イベントの抑制を検討する無作為化比較試験

- ・ 治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 13. バイエル薬品株式会社の依頼による塞栓源を特定できない塞栓性脳卒中（ESUS）発症後間もない患者を対象とする再発性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制におけるリバーロキサバン（15mg1日1回投与）のアスピリン（100mg）に対する有用性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、ダブルダミー、実薬対照、イベント主導型、第III相優越性試験（NAVIGATE ESUS）

- ・ 治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 14. バイエル薬品株式会社の依頼による下肢血行再建術施行後の症候性末梢動脈疾患患者を対象とした重大な血栓性血管イベントの発現リスクの低減におけるリバーロキサバンの有効性及び安全性を検討する国際共同、多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照第III相試験。

- ・ 治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
- ・ 治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 15. バイエル薬品株式会社の依頼による冠動脈疾患を合併した非代償性心不全発現後の心不全患者における全死亡、心筋梗塞及び脳卒中発症の抑制に関して、プラセボを対照としたリバーロキサバンの有効性及び安全性を検討することを目的とした無作為化、二重盲検、イベント主導型、多施設共同試験

- ・ 治験薬概要書、治験実施計画書、同意説明文書、治験参加カードの変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
- ・ 治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 16. ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社の依頼による浅大腿動脈及び/又は近位膝窩動脈の症候性閉塞性動脈硬化病変を有する日本人の治療におけるBSJ009Jのプロスペクティブ多施設単群臨床試験

- ・ 治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 17. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による保存期患者及び腹膜透析患者を対象とした GSK1278863 の第Ⅲ相試験

- ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
- ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・治験期間が1年を超えるため、治験を継続して実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 18. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による ESA 非使用の血液透析患者を対象とした GSK1278863 の第Ⅲ相試験

- ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・治験期間が1年を超えるため、治験を継続して実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 19. アステラス製薬依頼の腎性貧血（腹膜透析）を対象とする ASP1517 の第Ⅲ相試験

- ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
- ・治験薬概要書、同意説明文書、治験実施計画書補遺の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
- ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・治験期間が1年を超えるため、治験を継続して実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 20. アステラス製薬依頼の腎性貧血（保存期）を対象とする ASP1517 の第Ⅲ相比較試験

- ・治験薬概要書、同意説明文書の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
- ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 21. ニプロ株式会社の依頼による虚血性心疾患患者を対象とした NP023 の多施設共同比較試験(NP023-P01)

- ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

議した。

審議結果：承認

議題 22. 日本新薬株式会社の依頼による閉塞性動脈硬化症に伴う間歇性跛行を対象とした NS-304 の後期第Ⅱ相試験

- ・ 治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 23. 日本新薬株式会社の依頼による慢性血栓塞栓性肺高血圧症を対象とした NS-304 (セレキシバグ) の第Ⅲ相試験

- ・ 治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 24. シンバイオ株式会社の依頼による、A Phase III, International, Randomized, Controlled Study of Rigosertib versus Physician's Choice of Treatment in Patients with Myelodysplastic Syndrome after Failure of a Hypomethylating Agent

- ・ CLINICAL STUDY PUROTOCOL WITH AMENDMENT、治験実施計画書、別紙、説明文書および同意文書、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究」の説明と協力のお願、治験薬リゴセルチブの補償制度及び個人情報保護の概要、治験参加カード、患者紹介レターについて、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

議題 25. アクテリオンファーマシューティカルズジャパン株式会社の依頼による、動脈瘤性くも膜下出血に対しコイリング術を実施した患者を対象としたクラゾセンタンの第Ⅲ相試験

- ・ 治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

議題 26. アクテリオンファーマシューティカルズジャパン株式会社の依頼による、動脈瘤性くも膜下出血に対しクリッピング術を実施した患者を対象としたクラゾセンタンの第Ⅲ相試験

- ・ 治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

議題 27. 株式会社三和化学研究所の依頼による、SK-1401 第Ⅲ相試験

腎性貧血を合併した保存期慢性腎臓病患者を対象とした皮下投与試験

- ・ 治験実施計画書、説明文書・同意文書の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

議題 28. 株式会社メディコスヒラタの依頼による重度大動脈弁狭窄症を有する患者に対する SYM-SV/DS-002 の安全性及び有効性試験

- ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

議題 29. セント・ジュード・メディカル株式会社の依頼による SJM-401 経カテーテル生体弁システムの安全性と有効性に関する評価試験

- ・治験分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
- ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 30. ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社の依頼による血栓塞栓症発症リスクの高い非弁膜症性心房細動患者を対象とした BSJ003W の国内医療環境適合性確認試験

- ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 31. ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社の依頼による浅大腿動脈及び近位膝窩動脈の治療における BSJ011R と標準的なバルーン血管形成術を比較するランダム化試験

- ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 32. ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社の依頼による動脈硬化性病変の治療における BSJ001S の安全性及び有効性を評価する前向き多施設共同試験【製造販売後臨床試験】

- ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

【報告事項】

議題 1. JLL-LEG による重症下肢虚血疾患を対象とする比較臨床試験（日本ライフライン株式会社）

- ・契約症例数の追加（迅速審査 2017.04.14）について報告された。

議題 2. バイエル薬品株式会社の依頼による塞栓源を特定できない塞栓性脳卒中（ESUS）発症後間もない患者を対象とする再発性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制におけるリバーロキサバン（15mg/日 1 回投与）のアスピリン（100mg）に対する有用性を検

	<p>討する多施設共同、無作為化、二重盲検、ダブルダミー、実薬対照、イベント主導型、第 III 相優越性試験 (NAVIGATE ESUS)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 治験分担医師の変更 (迅速審査 2017.05.09) について報告された。 <p>議題 3. ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による BMS-986141 の第 II 相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当該治験の中止が報告された。
特 記 事 項	当該治験に利害関係のある委員は審議及び採決には参加していない。